

世界の国会議事堂

**新しい議事堂と古い議事堂
～オーストラリア連邦、ドイツ連邦共和国、ロシア連邦～**

- ▶ [オーストラリア連邦\(キャンベラ\)](#)
- ▶ [ドイツ連邦共和国\(ベルリン\)](#)
- ▶ [ロシア連邦\(モスクワ\)](#)

オーストラリア連邦(キャンベラ)

オーストラリアの首都キャンベラに新旧の国会議事堂があります。1927年第1回連邦議会が開催されて以来、1988年に後方の新議事堂が完成するまで、手前の旧議事堂で連邦議会が開催されていました。新議事堂は、広く国民一般に開かれたものにして、建物の大部分は丘の下に建てられています。旧議事堂は、議会関連の資料が展示される博物館になっています。

オーストラリア連邦の新国会議事堂



(©国土計画局撮影)

オーストラリア連邦の新旧国会議事堂(キャンベラ)

(手前の白い建物が旧議事堂、後ろの国旗を掲げている建物が新議事堂)



(©Wikipedia Commons)

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/deed.ja>(新しいウインドウで表示)

ドイツ連邦共和国(ベルリン)

ドイツの首都ベルリンにある連邦議会議事堂は、もともと、1871年に帝政ドイツが誕生して以来計画され、1894年に完成した帝国議会議事堂(ドイツ語で「ライヒスターク」)が改築された建物です。第2次世界大戦中の1945年には、ベルリン攻防戦で徹底的に破壊されました。その後、1990年の東西ドイツ統一を契機に連邦議会のベルリン移転が決まり、1999年にイギリス人建築家ノーマン・フォスターの設計による、現在のガラス張りのドームを持つ連邦議会議事堂が完成しました。

ドイツ連邦共和国の国会議事堂(ベルリン)



(©ドイツの写真家Guenter Schneider氏)

ロシア連邦(モスクワ)

ロシアの上院と下院の議事堂。ソビエト連邦時代にはモスクワにある、ロシア語で「ベールイ・ドーム」(「白い建物」という意味)あるいは「ホワイトハウス」と呼ばれるロシア最高会議ビルが議事堂でした。1991年のソビエト連邦崩壊後、1993年のモスクワ騒乱事件で、最高会議ビルは砲撃され、翌1994年に上院と下院の場所は、モスクワ市内の現在のビルに移されました。ロシア最高会議ビルは、現在連邦政府の行政庁舎として使用されています。

ロシア連邦の上院議事堂(モスクワ)



(©タス通信社)

ロシア連邦の下院議事堂(モスクワ)



(©Wikipedia Commons)

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/deed.ja> (新しいウィンドウで表示)



▶ [ページを印刷する\(新しいウィンドウで表示\)](#)

▶ [目次に戻る](#)

問い合わせ先

国土交通省 国土計画局 首都機能移転企画課

Tel:03-5253-8366 Fax:03-5253-1573 E-mail:itenka@mlit.go.jp